

※ 今週のアウトルック(11/14~11/18)

先週は、木曜日に発表された米国CPIの低下をキッカケに、ドル円、クロス円ともに大きく下落しました。

市場の関心は、米国の利上げ幅が12月と来年1月にどのように変化するかに集まっているように思われます。

今週は、米ドルの下落がどのあたりで一度落ち着くのか、そのあたりが焦点となりそうです。

先週のドル円は、木曜日に発表されたCPIの低下を受けて、一気に140円付近まで下落しました。週末にも140円を割り込んで138円台で週末を迎えました。

今週は、140円を割り込んでしまったことから、次のサポートラインが130円付近まで見当たらない為、このまま下げ止まることなく下落してしまうのかが、まずは注目されます。

ドル円の予想レンジは130円から145円です。

先週のユーロは、ユーロドルは上昇トレンド入りした様子がうかがえますが、ユーロ円はこのまま143.5円付近のサポートラインを大きく割り込んでしまうと141円付近まで下落する可能性が高まります。

今週は、143円付近で一度下げ止まることができるかどうか、大きな分かれ目となりそうです。

ユーロ円の予想レンジは140円から147円です。

ポンド円も165円付近のサポートラインを割り込んで週末を迎えました。このままここで下げ止まることができなければ、160円付近までの下落の可能性が高まります。

ポンド円の予想レンジは160円から171円です。

今年3月に始まった米ドル高トレンドに大きな転機が訪れています。一時的な終息ラインがどのあたりになるのか、そのあたりの見極めが大切なようです。

免責事項

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。